

2022年6月6日

東北大学 文学研究科・文学部  
2021（令和3）年度 授業評価・教育環境評価アンケート  
実施報告

学務教育室 教育改善担当 浅岡 善治

本報告は、2021（令和3）年度に、学務教育室（教育改善担当）と教務係において、本研究生・学部生を対象に実施した「授業評価アンケート（授業に関するアンケート）」および「教育環境評価アンケート」の結果を集計し、総評を付したものである。

アンケートは2019年度までは、紙で配付して回収する方式でおこなっていた。2020年度は、新型コロナウイルス感染症の蔓延をうけて、オンライン授業へと転換し、あわせてアンケートもオンライン方式になった。この2021年度も、ひきつづきオンラインでアンケートを実施した。ただし集計については、2020年度はETAの協力を仰いだが、2021年度からは業者に発注する方式に戻した。

2021年度の授業は、2020年度にひきつづき大半がオンラインの遠隔授業であったが、実習や演習、一部の講義科目では対面式にもどして教室で授業が実施された。

アンケート結果の公開については、2020年度までは後期のみの授業評価アンケートと、年に1度の教育環境評価アンケートの結果をあわせて掲載していたが、2021年度からは、授業評価アンケートは第1学期（前期）と第2学期（後期）とを合計して、通年の結果として公開することに改めた。

個別の授業ごとの授業評価アンケートの結果は、学生による自由記述欄も含めて、教務係から各教員に回送され、教員による授業の改善の一助としている。また、教員から必要に応じて教育改善担当にフィードバックをいただき、新設の教育評価検証委員会において改善策等を検討することとしている。

教育環境評価アンケートの自由記述欄は、なまの学生の声をひろうべく、その多くを掲載してある。

文学部・文学研究科では授業評価アンケートは1998年（平成10）年度後期から、教育環境評価アンケートは2003（平成15）年度後期から始まった。質問項目は段階的に改訂してきたが、とくに2020年度のアンケート項目はオンライン教育への転換をふまえて大きく改訂された。2021年度の項目はほぼ2020年度のを踏襲している。

これらのデータは、文学部・文学研究科の今後の教育のありかたを考えるうえで、貴重な資料となるものと思われる。アンケート内容、実施方法等については、今後とも検討を重ね、改善をはかる所存である。

## 総評

### 【回答数、回答率】

授業評価アンケートは前期・後期の各学期末に実施し、教育環境評価アンケートは学年末に実施した。昨年度にひきつづき、授業評価アンケートについては各授業の Google Classroom のストリームで、教育環境評価アンケートについては電子メールで、学生諸君に告知し、Google Forms で回答してもらうという形式を採用した。

授業評価アンケートの対象者は、本学部の開講科目(学部 1 年生向けの人文社会総論、人文社会序論、英語原書講読入門を含む)、および本研究科の大学院科目の履修者である。

履修者数は前期と後期をあわせた延べ受講人数で 9852 人であり、そのうち回答数は 2682 人であったので、回答率は 27.2% である(回答率は昨年度の前期が 31%、後期が 21% だった)。とくに学部生の回答率がわるい。回答数は、紙で回収していたころは後期だけで 3 千人を上回っていたので、前後期の合計で 3 千を切る現状は半減以下である。オンラインでのアンケートが教員・学生に十分に定着していないことが窺われる。

授業評価アンケート 回答率	
学部	23.7%
大学院	54.3%
全体	27.2%

教育環境評価アンケートは、学部 2 年生から大学院生まで、アンケートの依頼メールを 1127 人に発送した。結果、172 人から回答を得て、回答率は 15.3% だった。

教育環境評価アンケート 回答率	
合計	15.3%

授業評価、教育環境評価のいずれのアンケートについても、回答率の向上のための対策が求められよう。

### 授業評価アンケートについて(5~12 頁)

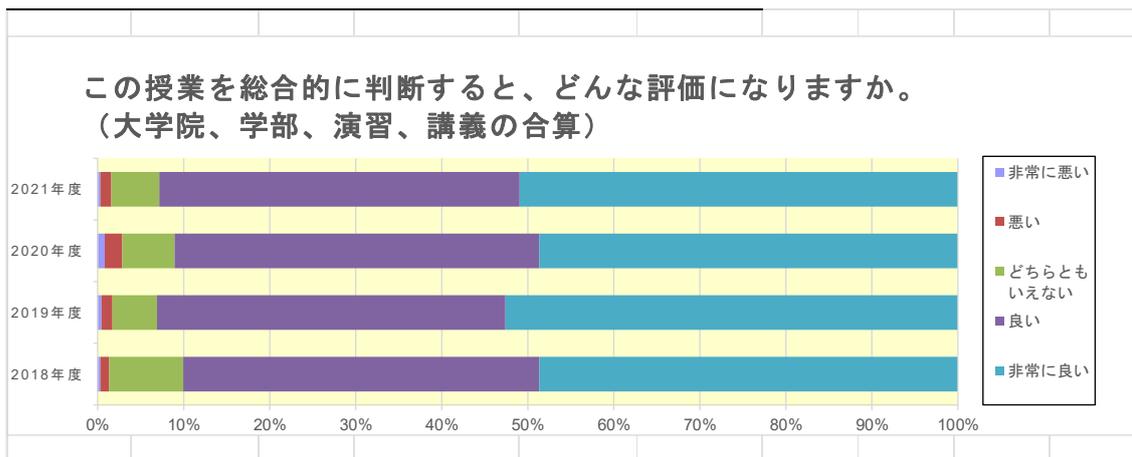
授業評価アンケートは例年どおり、学部の講義、演習、大学院の講義、演習の順で集計を並べた。ただし今年度はグラフを一部、割愛した。

**【出席率】** オンラインに移行した昨年度から引き続き、今年度も出席率が軒並み高めで安定している。全回欠かさず出席したという回答が、学部では約 9 割、大学院でも 8~9 割にもなる。通学時間がなく、オンデマンドなら好きな時間に受講できるなど、オンライン教育の利点があられている。

**【授業の総合評価】** 授業への総合評価(「この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか」の項目)については、おおよそ例年通りであった。昨年度、遠隔授業に移行しても例年どおりの評価を維持したが、今年度も同様の傾向である。「非常に良い」と「良い」を合計した数字は、全体で 9 割を超える。

下記の表は、総合評価の項目について、学部と大学院、講義と演習を総計した数字を、2018 年度から 4 年度にわたって比較したものである(その下の棒グラフは、上下の並びが逆になっているので要注意)。

この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。 (大学院、学部、演習、講義の合算)					
	非常に悪い	悪い	どちらともいえない	良い	非常に良い
2018年度	0.3%	1.1%	8.6%	41.4%	48.6%
2019年度	0.5%	1.2%	5.0%	39.4%	51.2%
2020年度	0.9%	2.0%	6.1%	42.4%	48.7%
2021年度	0.3%	1.3%	5.6%	41.9%	50.9%



【学習時間】 2020年度のアンケートで分かったのは、オンライン教育に移行した結果、復習の時間が増えたことであった。2021年度の集計では、2020年度後期よりもさらに復習時間が増えたことが視われる。

「予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか」との質問に「4時間程度」以上と答えた割合は、講義は少ないが、演習では4割程度あることがわかる。

予習・授業・復習に4時間以上	
学部講義	12.6%
学部演習	37.0%
院 講義	22.4%
院 演習	40.2%

【オンライン教育、効果的な点】 「この授業は適切にオンラインに対応していると思いますか」という項目には、8割程度が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えており、総じて好評である。ただし、講義よりも演習では遠隔教育への不満が見られる。

授業において何が効果的だったかとの質問には、「スライド」「配付資料」という答えが多かった。演習については、「質疑応答(チャットなどを含む)」が効果的だったの回答も多く見られた。

#### 教育環境評価アンケートについて(13頁以下)

【A. カリキュラム・指導】 (1)ガイダンス(資料)やオリエンテーションについては、コロナ禍前よりも、「わからない」が増えて、肯定的な回答が減っている。(3)履修指導の適切さも、やや悪い。

自由記述では、学生便覧の読み方や履修計画に不安を感じても相談できずに困っているとの声がかかる。教職免許などの資格に関わる科目や隣接領域の科目などで、時間割の重複があると

の指摘も多い。

**【B. サービス・施設】** (6)事務窓口の対応には、対応への不満や、受付時間の長さへの苦情の声が聞かれる。

(7)設備については、キャンパスにオンライン受講や自習のための場所が少なく不便だとの訴えが見られる。(9)生協の営業時間が短いことにも不満が大きい。

(8)オンラインの授業システムは総じて好評である。

**【C オンライン授業】** (10)オンライン授業への満足度は、8割以上が「満足」・「まあ満足」と答えており、これは 2020 年度よりも向上している。(11)通信環境は5%ちかくが不十分と答えており、オンライン教育のための継続的な対応が求められる。

(12)オンライン授業では、疲労がたまる、学友と会話できず理解が深まらない、授業に集中できないことに困っているようである。(13)逆にオンライン授業でよかった点では、通学時間の軽減がやはり多い。

**【D. 学生生活】** (15)学生生活の満足度は、「満足」と「まあ満足」を合わせて 79%であった。これは 2020 年度の 74%よりはもちなおしているが、2019 年度の 84%、2018 年度の 83%よりは悪い。コロナ禍のなかでの学生生活には不満があることがわかる。

(16)不満点を問うたところ、外出が減って不健康、課外活動ができない、孤独で精神的に不安定との意見との声が多かった。

# 授業評価アンケート集計結果

科目コード: 科目名称: 全科目合計\_学部\_講義  
 担当教員名:  
 履修登録者数: 6,211名 回答者数: 1,455名 回答率: 23.4%

	20%以下	～40%	～60%	～80%	～100%	合計
この授業にどれくらい出席しましたか。	0.1%	0.2%	0.6%	7.6%	91.5%	100.0%
この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。	全くしなかった	～1時間程度	～3時間以上			合計
	53.5%	30.3%	11.2%	3.7%	1.2%	100.0%
この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。	全くしなかった	～1時間程度	～3時間以上			合計
	23.8%	48.2%	22.3%	4.4%	1.3%	100.0%
予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。	2時間以内	～4時間程度	～6時間以上			合計
	56.2%	31.3%	8.5%	2.5%	1.6%	100.0%

この授業はおもにどのような形式でしたか。

同時双方向 (リアルタイム)	録画・録音の配信 (オンデマンド)	資料提示・ 課題提出	主に対面式で、 一部遠隔	主に遠隔で、 一部対面	その他	合計
54.1%	22.5%	8.7%	11.1%	2.9%	0.7%	100.0%

	そう思わない	～	どちらともいえない	～	そう思う	合計
この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。	2.6%	4.0%	6.2%	25.3%	61.9%	100.0%
授業内容は系統的によく整理されていましたか。	0.7%	2.5%	4.9%	24.4%	67.4%	100.0%
成績評価方法について説明を受けましたか。	0.9%	1.4%	5.3%	22.0%	70.4%	100.0%
講義概要(または開講時に示された授業計画)を基本にした授業が行われましたか。	0.2%	1.0%	3.1%	21.2%	74.5%	100.0%
教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。	1.5%	2.1%	4.7%	26.5%	65.2%	100.0%
テキスト、資料、板書、各種教材等は理解しやすかったですか。	2.1%	3.1%	7.4%	28.0%	59.5%	100.0%
この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。	0.5%	1.0%	3.8%	22.5%	72.2%	100.0%
授業を進める速さは適切でしたか。	遅すぎる	～	ちょうどよい	～	速すぎる	合計
	0.3%	5.6%	85.7%	5.8%	2.5%	100.0%
この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。	非常に悪い	～	どちらともいえない	～	非常に良い	合計
	0.3%	1.9%	5.8%	46.7%	45.2%	100.0%

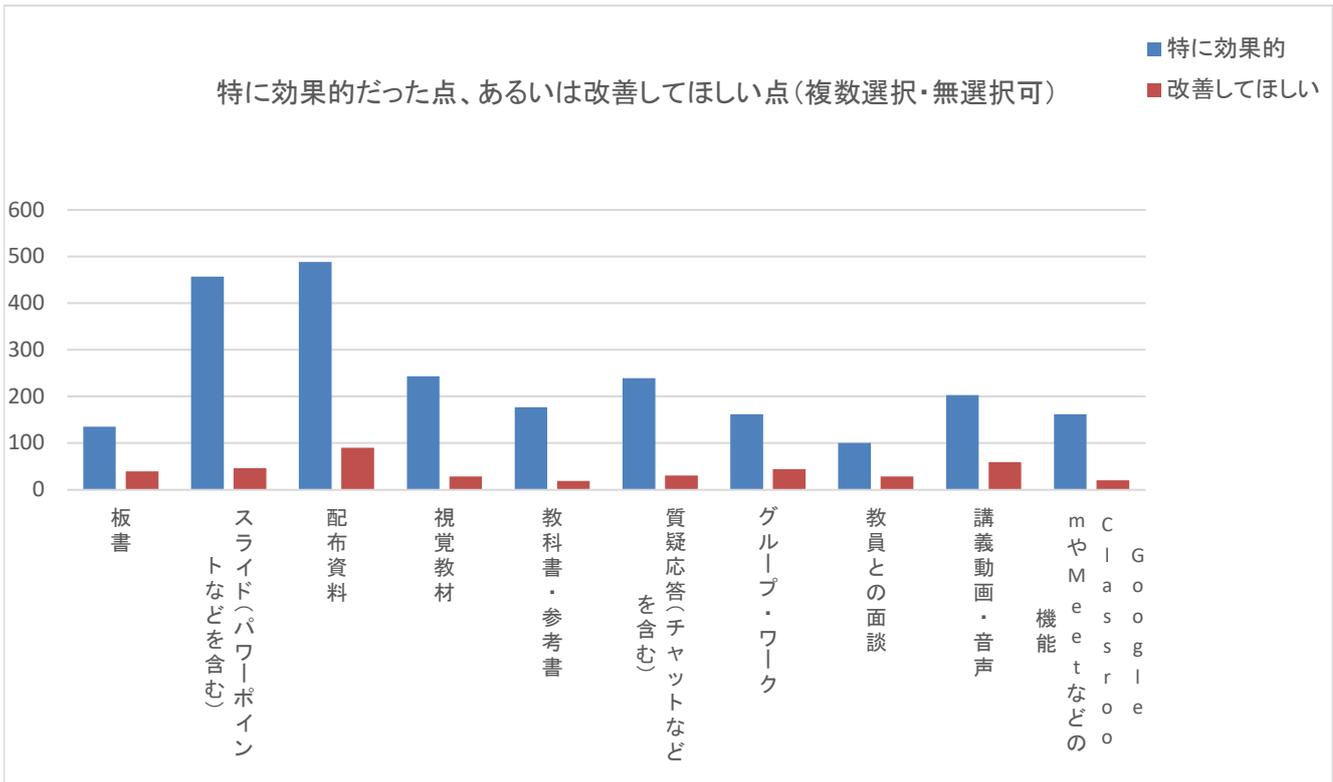
この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。



# 授業評価アンケート集計結果

この授業で特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点がありましたら、チェックを入れてください。(複数選択・無選択可)

	板書	スライド(パワーポイントなどを含む)	配布資料	視覚教材	教科書・参考書
特に効果的	135	457	488	243	177
改善してほしい	39	46	90	28	19
	質疑応答(チャットなどを含む)	グループワーク	教員との面談	講義動画・音声	Google ClassroomやMeetなどの機能
特に効果的	239	162	100	203	162
改善してほしい	30	44	28	59	20



# 授業評価アンケート集計結果

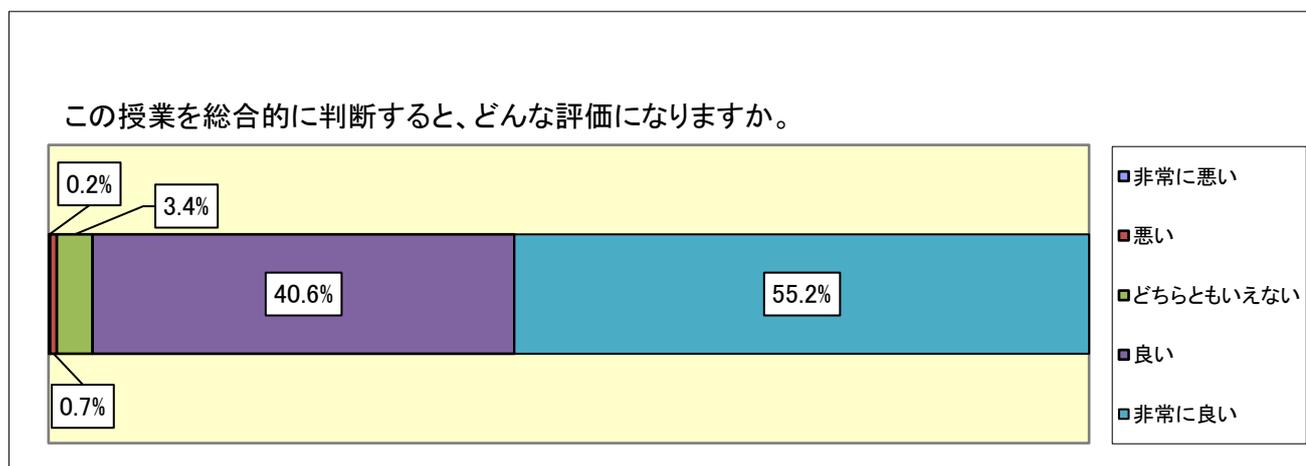
科目コード: 科目名称: 全科目合計\_学部\_演習  
 担当教員名:  
 履修登録者数: 2,512 名 回答者数: 614 名 回答率: 24.4%

	20%以下	～40%	～60%	～80%	～100%	合計
この授業にどれくらい出席しましたか。	0.0%	0.2%	1.1%	9.3%	89.4%	100.0%
この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。	16.8%	18.7%	26.5%	25.1%	12.9%	100.0%
この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。	22.1%	42.5%	26.9%	6.5%	2.0%	100.0%
予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。	25.9%	37.1%	20.2%	10.7%	6.0%	100.0%

この授業はおもにどのような形式でしたか。

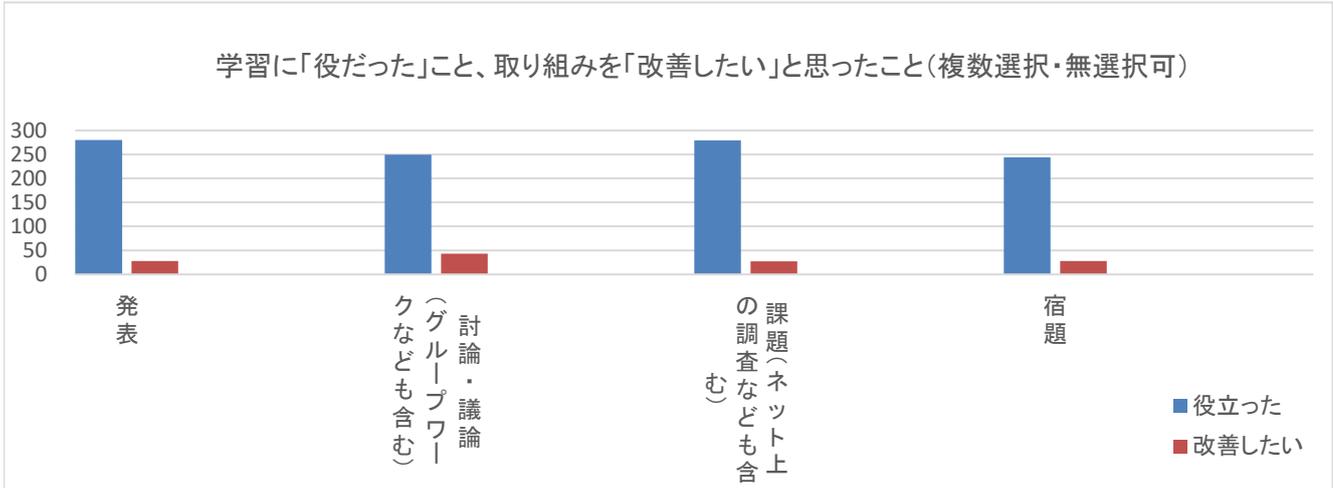
同時双方向 (リアルタイム)	録画・録音の配信 (オンデマンド)	資料提示・ 課題提出	主に対面式で、 一部遠隔	主に遠隔で、 一部対面	その他	合計
49.2%	1.1%	2.6%	41.9%	3.9%	1.3%	100.0%

	そう思わない	～	どちらともいえない	～	そう思う	合計
この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。	3.3%	7.0%	10.6%	25.7%	53.4%	100.0%
成績評価方法について説明を受けましたか。	1.3%	1.8%	5.4%	19.9%	71.7%	100.0%
教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。	1.1%	1.0%	3.1%	25.1%	69.7%	100.0%
教員は効果的に学生の参加(発表・討論・学習等)を促していましたか。	0.8%	2.4%	6.4%	19.7%	70.7%	100.0%
この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。	0.5%	0.5%	0.8%	18.2%	80.0%	100.0%
この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。	0.2%	0.7%	3.4%	40.6%	55.2%	100.0%



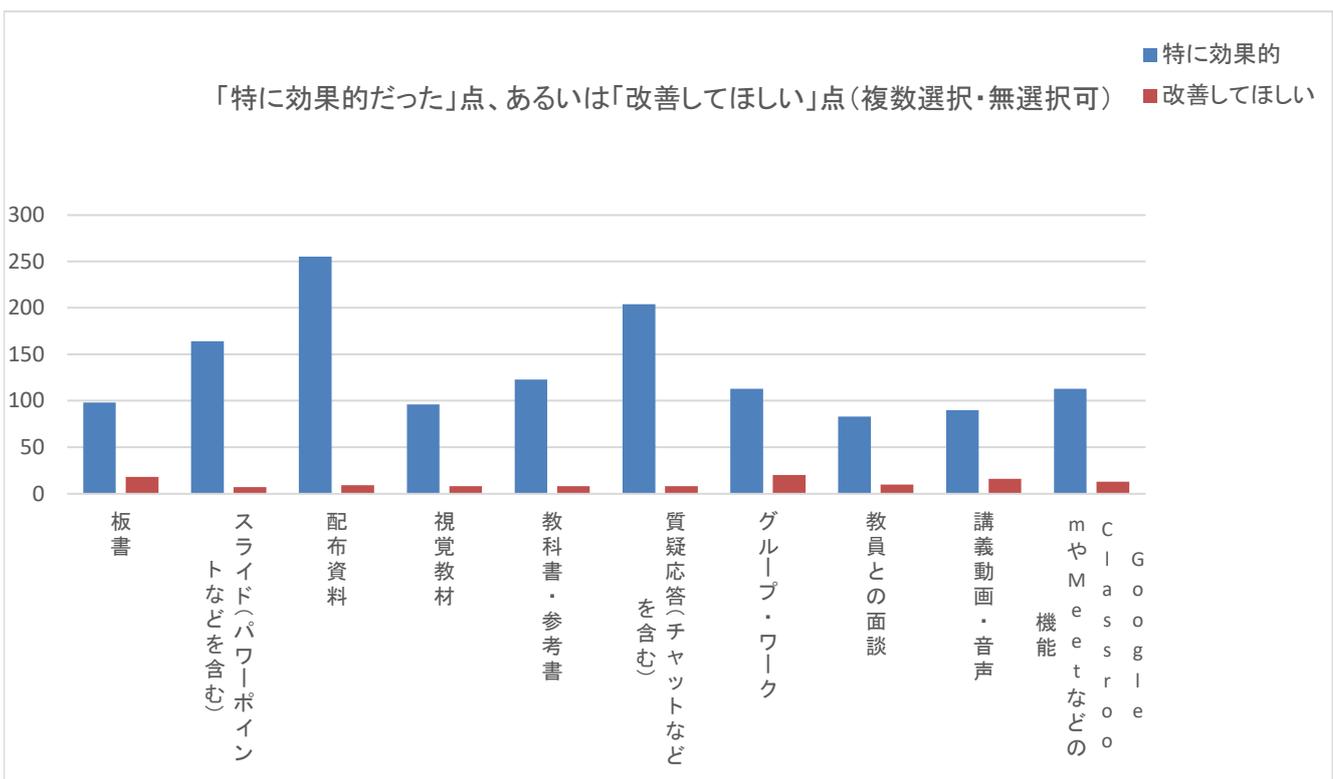
この授業であなたが行った活動のうち、特に学習に「役立った」こと、取り組みを「改善したい」と思ったことがありましたら、チェックを入れてください。(複数選択・無選択可)

	発表	討論・議論 (グループワークなども含む)	課題(ネット上の調査なども含む)	宿題
役立った	280	249	279	244
改善したい	28	43	27	28



この授業で「特に効果的だった」点、あるいは「改善してほしい」点がありましたら、チェックを入れてください。(複数選択・無選択可)

	板書	スライド(パワーポイントなどを含む)	配布資料	視覚教材	教科書・参考書
特に効果的	98	164	255	96	123
改善してほしい	18	7	9	8	8
	質疑応答 (チャットなどを含む)	グループ・ワーク	教員との面談	講義動画・音声	Google ClassroomやMeetなどの機能
特に効果的	204	113	83	90	113
改善してほしい	8	20	10	16	13



# 授業評価アンケート集計結果

科目コード： 科目名称： 全科目合計\_大学院\_講義  
 担当教員名：  
 履修登録者数： 580名 回答者数： 277名 回答率： 47.8%

この授業にどれくらい出席しましたか。

20%以下	～40%	～60%	～80%	～100%	合計
0.7%	0.7%	1.1%	13.0%	84.5%	100.0%

この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。

全くしなかった	～1時間程度	～3時間以上	合計		
28.2%	34.7%	23.1%	9.7%	4.3%	100.0%

この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。

全くしなかった	～1時間程度	～3時間以上	合計		
9.4%	38.3%	36.1%	11.2%	5.1%	100.0%

予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。

2時間以内	～4時間程度	～6時間以上	合計		
46.9%	30.7%	12.6%	8.3%	1.4%	100.0%

この授業はおもにどのような形式でしたか。

同時双方向 (リアルタイム)	録画・録音の配信 (オンデマンド)	資料提示・ 課題提出	主に対面式で、 一部遠隔	主に遠隔で、 一部対面	その他	合計
46.2%	34.3%	6.1%	3.6%	5.1%	4.7%	100.0%

この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。

そう思わない	～どちらともいえない	～そう思う	合計		
2.5%	2.9%	6.9%	22.4%	65.3%	100.0%

授業内容は系統的によく整理されていましたか。

そう思わない	～どちらともいえない	～そう思う	合計		
1.8%	2.5%	4.7%	18.8%	72.2%	100.0%

成績評価方法について説明を受けましたか。

そう思わない	～どちらともいえない	～そう思う	合計		
2.9%	2.9%	4.0%	15.2%	75.1%	100.0%

講義概要(または開講時に示された授業計画)を基本にした授業が行われましたか。

そう思わない	～どちらともいえない	～そう思う	合計		
0.7%	0.7%	1.8%	15.2%	81.6%	100.0%

教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。

そう思わない	～どちらともいえない	～そう思う	合計		
1.4%	2.2%	5.4%	19.1%	71.8%	100.0%

テキスト、資料、板書、各種教材等は理解しやすかったですか。

そう思わない	～どちらともいえない	～そう思う	合計		
1.4%	2.5%	8.7%	24.9%	62.5%	100.0%

この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。

そう思わない	～どちらともいえない	～そう思う	合計		
1.8%	2.2%	4.3%	16.2%	75.5%	100.0%

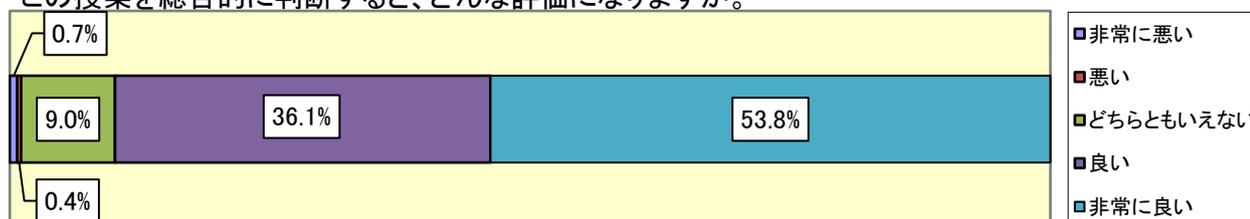
授業を進める速さは適切でしたか。

遅すぎる	～ちょうどよい	～速すぎる	合計		
0.0%	3.2%	85.2%	6.1%	5.4%	100.0%

この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。

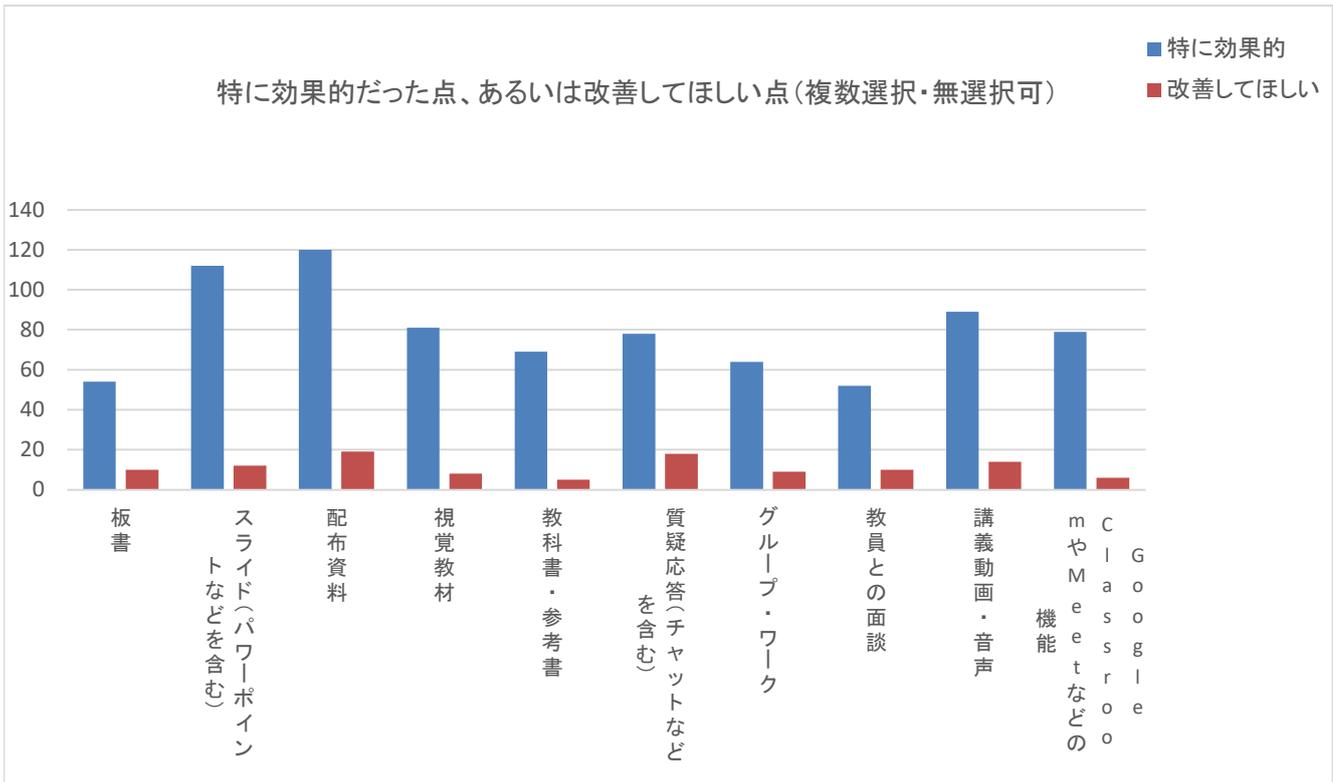
非常に悪い	～どちらともいえない	～非常に良い	合計		
0.7%	0.4%	9.0%	36.1%	53.8%	100.0%

この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。



この授業で特に効果的だった点、あるいは改善してほしい点がありましたら、チェックを入れてください。(複数選択・無選択可)

	板書	スライド(パワーポイントなどを含む)	配布資料	視覚教材	教科書・参考書
特に効果的	54	112	120	81	69
改善してほしい	10	12	19	8	5
	質疑応答(チャットなどを含む)	グループワーク	教員との面談	講義動画・音声	Google ClassroomやMeetなどの機能
特に効果的	78	64	52	89	79
改善してほしい	18	9	10	14	6



# 授業評価アンケート集計結果

科目コード: 科目名称: 全科目合計\_大学院\_演習  
 担当教員名:  
 履修登録者数: 549名 回答者数: 336名 回答率: 61.2%

この授業にどれくらい出席しましたか。

20%以下	~40%	~60%	~80%	~100%	合計
0.0%	0.3%	0.9%	13.1%	85.7%	100.0%

この授業の予習を、週平均でどの程度しましたか。

全くしなかった	~ 1時間程度	~ 3時間以上	合計		
4.5%	19.9%	30.1%	28.6%	17.0%	100.0%

この授業の復習を、週平均でどの程度しましたか。

全くしなかった	~ 1時間程度	~ 3時間以上	合計		
17.3%	43.2%	22.0%	10.1%	7.4%	100.0%

予習・復習・授業を含めて、この授業に週平均でどれほどの時間をかけましたか。

2時間以内	~ 4時間程度	~ 6時間以上	合計		
31.3%	28.6%	21.4%	8.9%	9.8%	100.0%

この授業はおもにどのような形式でしたか。

同時双方向 (リアルタイム)	録画・録音の配信 (オンデマンド)	資料提示・ 課題提出	主に対面式で、 一部遠隔	主に遠隔で、 一部対面	その他	合計
56.3%	0.6%	5.7%	29.2%	6.8%	1.5%	100.0%

この授業はオンラインに適切に対応していたと思いますか。

そう思わない	~ どちらともいえない	~ そう思う	合計		
3.0%	4.2%	9.2%	21.7%	61.9%	100.0%

成績評価方法について説明を受けましたか。

0.9%	2.4%	8.6%	13.7%	74.4%	100.0%
------	------	------	-------	-------	--------

教員の説明、解説、助言等はわかりやすかったですか。

0.3%	1.2%	2.7%	15.5%	80.4%	100.0%
------	------	------	-------	-------	--------

教員は効果的に学生の参加(発表・討論・学習等)を促していましたか。

0.3%	1.8%	4.8%	15.8%	77.4%	100.0%
------	------	------	-------	-------	--------

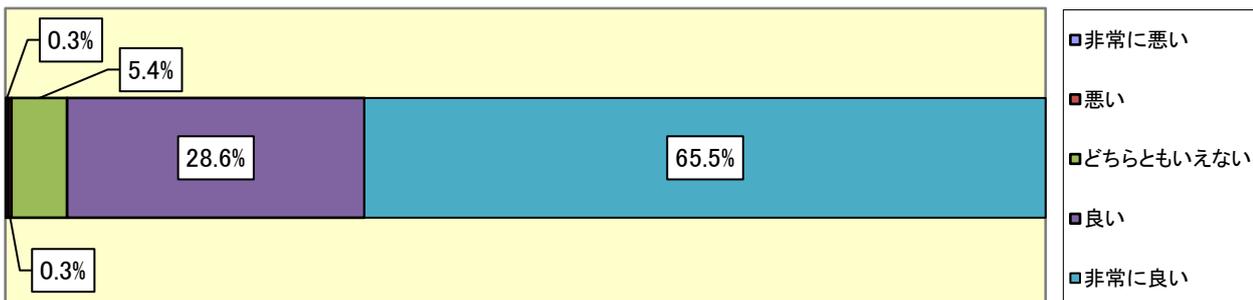
この授業で新しい知識や技能を獲得できたと思いますか。

0.6%	0.3%	3.3%	12.2%	83.6%	100.0%
------	------	------	-------	-------	--------

この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。

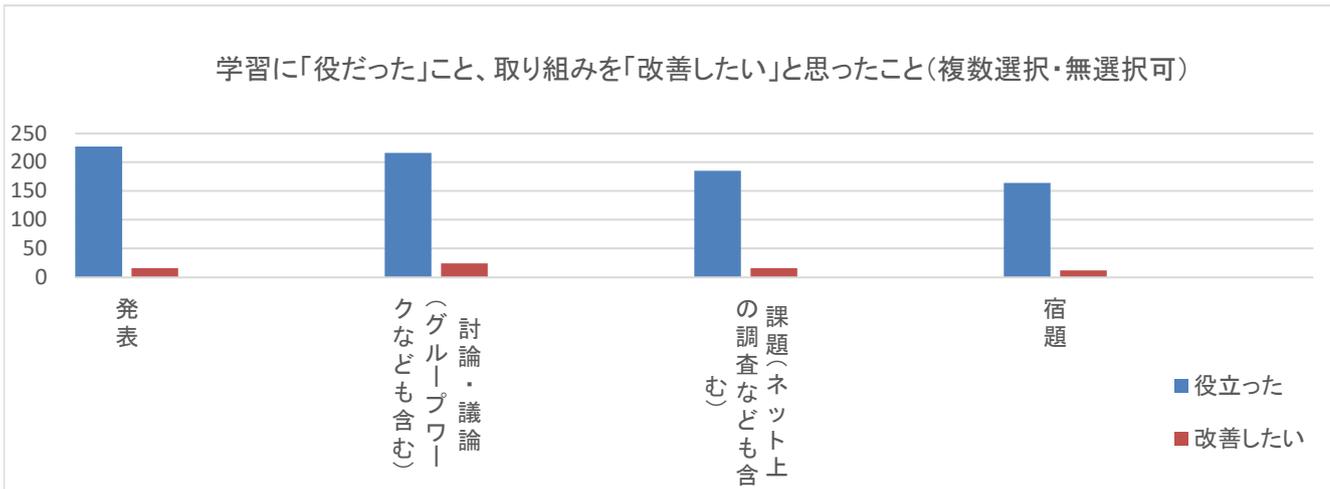
非常に悪い	~ どちらともいえない	~ 非常に良い	合計		
0.3%	0.3%	5.4%	28.6%	65.5%	100.0%

この授業を総合的に判断すると、どんな評価になりますか。



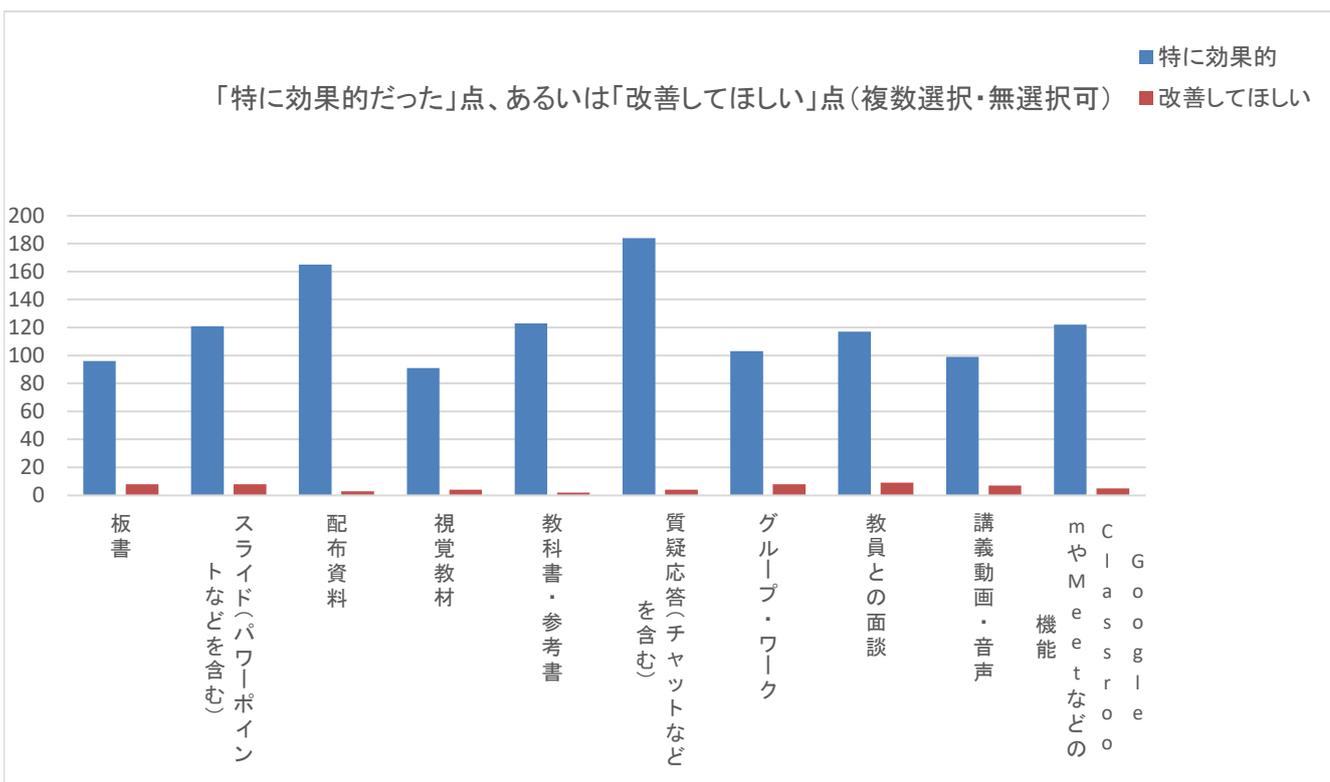
この授業であなたが行った活動のうち、特に学習に「役立った」こと、取り組みを「改善したい」と思ったことがありましたら、チェックを入れてください。(複数選択・無選択可)

	発表	討論・議論 (グループワークなども含む)	課題(ネット上の調査なども含む)	宿題
役立った	227	216	185	164
改善したい	16	24	16	12



この授業で「特に効果的だった」点、あるいは「改善してほしい」点がありましたら、チェックを入れてください。(複数選択・無選択可)

	板書	スライド(パワーポイントなどを含む)	配布資料	視覚教材	教科書・参考書
特に効果的	96	121	165	91	123
改善してほしい	8	8	3	4	2
	質疑応答 (チャットなどを含む)	グループワーク	教員との面談	講義動画・音声	Google ClassroomやMeetなどの機能
特に効果的	184	103	117	99	122
改善してほしい	4	8	9	7	5

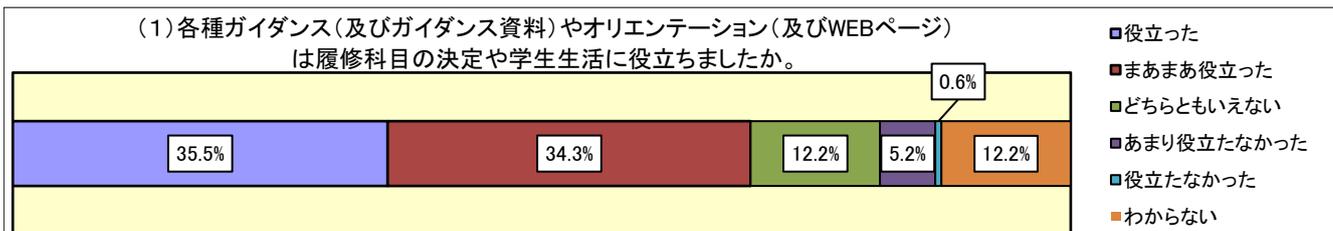


## 学年別 回答割合

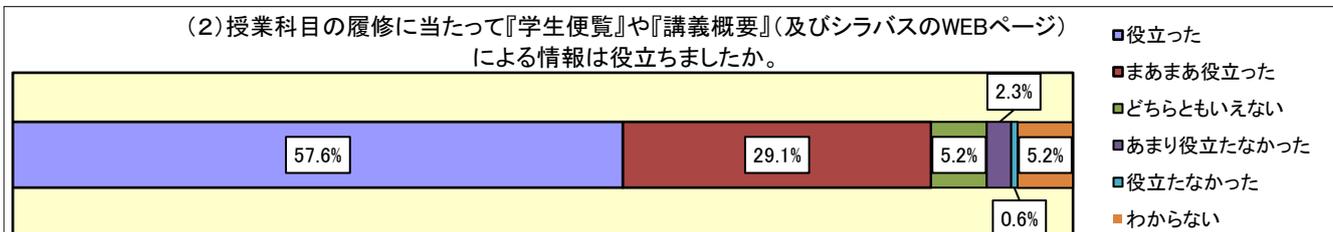
あなたの学年を教えてください。	
学部2年	22.1%
学部3年	10.5%
学部4年	21.5%
大学院前期課程1年	8.7%
大学院前期課程2年	13.4%
大学院後期課程1年	6.4%
大学院後期課程2年	9.3%
大学院後期課程3年	8.1%

## A. カリキュラム・指導

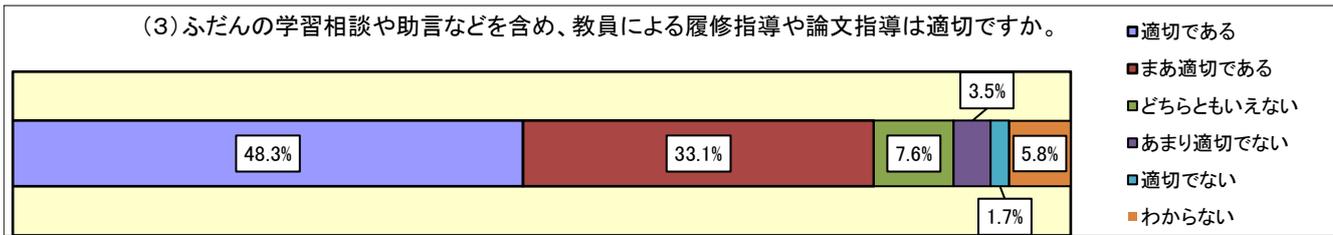
(1) 各種ガイダンス(及びガイダンス資料)やオリエンテーション(及びWEBページ)は履修科目の決定や学生生活に役立ちましたか。	
役立った	35.5%
まあまあ役立った	34.3%
どちらともいえない	12.2%
あまり役立たなかった	5.2%
役立たなかった	0.6%
わからない	12.2%



(2) 授業科目の履修に当たって『学生便覧』や『講義概要』(及びシラバスのWEBページ)による情報は役立ちましたか。	
役立った	57.6%
まあまあ役立った	29.1%
どちらともいえない	5.2%
あまり役立たなかった	2.3%
役立たなかった	0.6%
わからない	5.2%

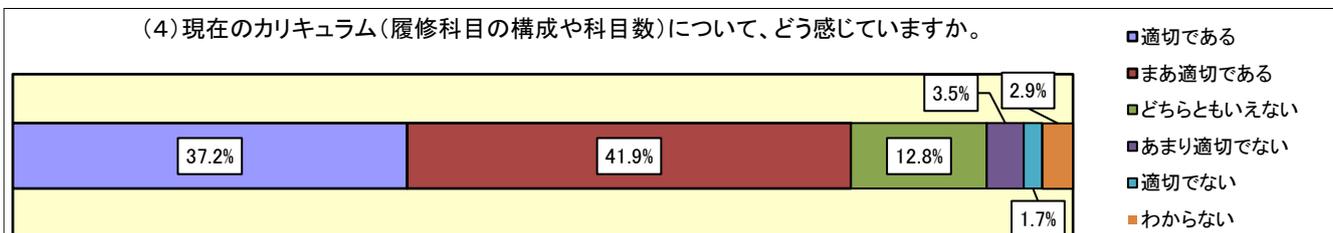


(3) ふだんの学習相談や助言などを含め、教員による履修指導や論文指導は適切ですか。	
適切である	48.3%
まあ適切である	33.1%
どちらともいえない	7.6%
あまり適切でない	3.5%
適切でない	1.7%
わからない	5.8%



(4) 現在のカリキュラム(履修科目の構成や科目数)について、どう感じていますか。

適切である	37.2%
まあ適切である	41.9%
どちらともいえない	12.8%
あまり適切でない	3.5%
適切でない	1.7%
わからない	2.9%



(設問A全体)上記の質問・回答について、具体的な理由・意見等があれば記入してください(自由回答)。

総合科目の必修を再検討してほしいです。大学院は専門性の勉強と研究に専念するのが第一だと思いますので、必修となる総合科目が各自の研究に妨げるのではないのでしょうか。学生自身に任せて、各自の学習状況やニーズに沿って選択できるような選択科目にしてもらいたいです。

震災に関する授業に触れる機会を作る方がいいのでは

オンラインだと、聞きたいことがあっても教員に指導を仰ぐ場がわからない。気軽に聞けない

(4)について、SDGsを講義に取り入れる大学が増えているが、東北大学ではオムニバスの一部として扱う講義があるのみだと聞いた。主題として扱う講義が増えると良いと思う。

専修に関連しない講義の比重が大きすぎる。

教職科目との両立が厳しい。そのような相談を気軽にできる場所が欲しい。

就活と3年にならないと取れない単位が被っており大変だった。

教職必修科目の西洋史概論、専門の授業(考古学)と重なって3年の後期によやく受けられた。できれば2学年の間に履修できるようにしてほしい。

取りたい科目の時間割が被る。興味のある科目が少ない。

学生便覧の内容が理解しづらく、先輩や教員などの助言が無ければ独力で卒業に必要な単位数や資格などを取るために必要な単位数を把握することは難しいと感じた。新歓期間にサークルなどが主催する時間割決め相談会などに参加して初めて便覧の読み方を理解し、時間割を組む学生がほとんどだったと記憶している。もう少し便覧の内容を簡便にできないか、中身を検討していただけると嬉しい。

ガイダンス・オリエンテーションは、どの科目をとったら良いかわからない1年次最初の履修登録期間には一切行われず、1年生後期のよくわからないタイミングで本来入学当初にやるべきであったものが行われ、自分一人で苦しみながらも資料を見ながら解決した事柄についてただ説明されるだけの全く意味のないものであった。教員からのアドバイスを何かされた覚えもない。

履修のガイダンスがあまり充実していないように感じました。もう少し履修モデル等についての説明を聞く機会や、履修について相談することのできる機会を設けていただけると大変ありがたいです。

大学院改組の段階で前年度取得単位が次年度で単位認定されないようになり、通年開講していた各論や演習が半期開講に減少されたりと、学生ベースの取り組みと思えないものが多い。

文学研究科には、言語学関連の専攻が複数存在しますが(言語学、日本語学、英語学、日本語教育学、哲学(特に言語哲学、分析哲学関係))、これらの授業が同じコマに重複して開講されていることがしばしばあります。もう少し開講コマが分散されていると、関連領域を手広く学べるようになり、ありがたいなと思います。

便覧の記述が分かりにくい。また、複数の冊子を並行して科目情報を参照するのが煩わしい。授業決め用のテキストの一元化を望む。

・学生便覧はWEB上でも閲覧できるようになっていると嬉しく思います(すでになっていたらすみません)。・第二外国語の講義をもっと充実させてほしいです。

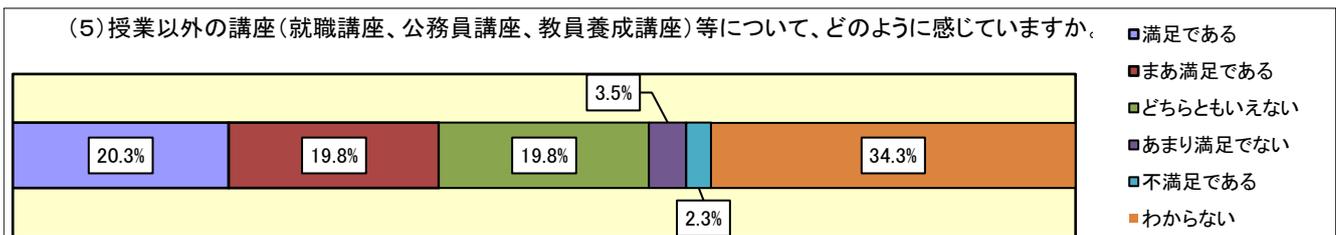
日本思想史専攻分野では博士後期3年は後期の演習発表の機会が与えられなかった。前年度は発表の機会があったのに理不尽で不当である。

コロナの影響で、入学した4月にガイダンスやオリエンテーションがなく、時間割の組み方などに不安が多かった。

## B. サービス・施設

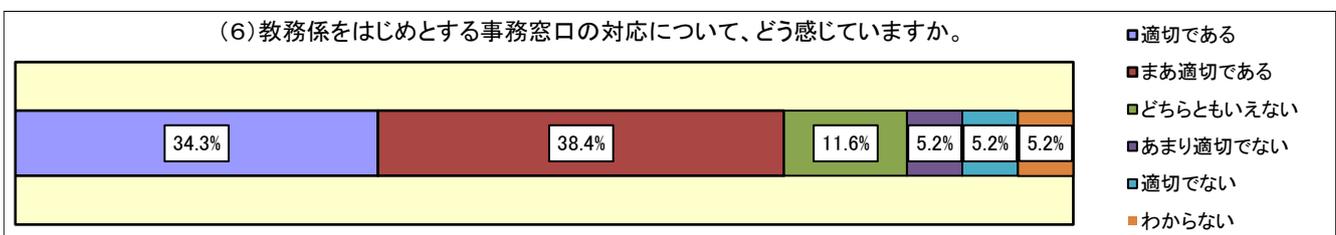
(5) 授業以外の講座(就職講座、公務員講座、教員養成講座)等について、どのように感じていますか。

満足である	20.3%
まあ満足である	19.8%
どちらともいえない	19.8%
あまり満足でない	3.5%
不満足である	2.3%
わからない	34.3%



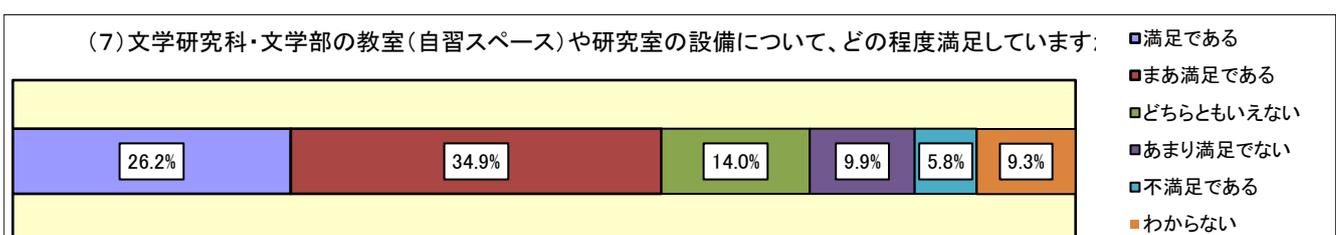
(6) 教務係をはじめとする事務窓口の対応について、どう感じていますか。

適切である	34.3%
まあ適切である	38.4%
どちらともいえない	11.6%
あまり適切でない	5.2%
適切でない	5.2%
わからない	5.2%



(7) 文学研究科・文学部の教室(自習スペース)や研究室の設備について、どの程度満足していますか。

満足である	26.2%
まあ満足である	34.9%
どちらともいえない	14.0%
あまり満足でない	9.9%
不満足である	5.8%
わからない	9.3%

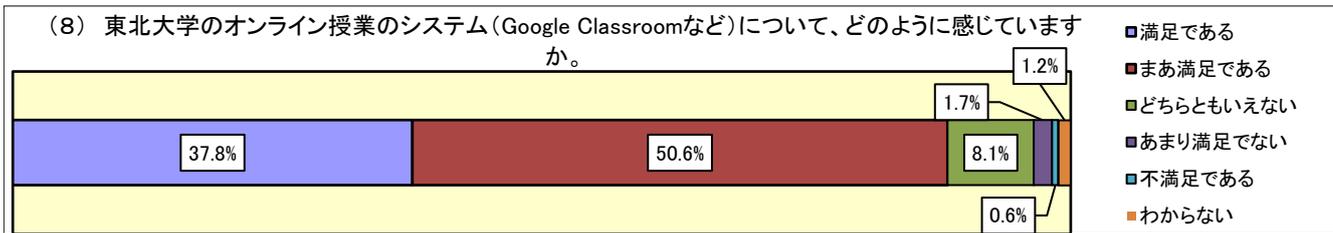


(8) 東北大学のオンライン授業のシステム(Google Classroomなど)について、どのように感じていますか。

満足である	37.8%
-------	-------

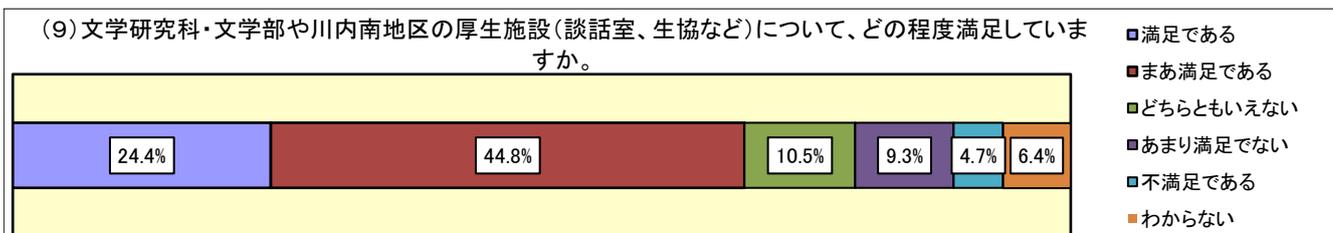
# 教育環境評価アンケート集計結果

まあ満足である	50.6%
どちらともいえない	8.1%
あまり満足でない	1.7%
不満足である	0.6%
わからない	1.2%



(9) 文学研究科・文学部や川内南地区の厚生施設 (談話室、生協など) について、どの程度満足していますか。

満足である	24.4%
まあ満足である	44.8%
どちらともいえない	10.5%
あまり満足でない	9.3%
不満足である	4.7%
わからない	6.4%



(B全体) 上記の質問・回答について、具体的な理由・意見等があれば記入してください (自由回答)。

文化人類学研究室のエアコンが頻繁に壊れるので修理していただきたいです。
生協の営業時間を伸ばしてほしい
授業を受ける教室は大丈夫だけれど、発話可能の教室として後期の最初の方で510あたりの教室を借りたときにWiFiがほとんど入ってこなかった。
オンライン授業で発話してもいい受講スペースがほしいです
川内南の生協が閉まる時刻が早すぎる
自習スペースでの飲食や発言ができないのが残念だった。文系の購買も営業時間が短すぎると思う。
グーグルクラスルームについて:既に終了した授業は、自動的にアーカイブされるため自分で削除しないようにと以前メールがあり、そのままにしているのですが、現在も使わないクラスまでもが表示される状態なので見づらくて使いづらいです (全学の授業もですが)。できれば早めに整理してもらえると助かります。
研究室がカビ臭いです。
4限の授業が終わった後に、事務窓口や生協を利用できないのが少し不便を感じる。
生協の開店時間が短い。自動販売機の料金設定は高い。教室の暖房がほとんど壊れている。
自習スペースが談話室以外にない。
窓口の開口時間が短い、昼食を食べる場所がない
コロナの影響により、複数人で授業の相談や課題に取り組む場所が学内に無くなってしまっている。感染者数によっては致し方ないと理解しているが、サークル活動が許されている段階でグループ学習室の複数人利用が許されていないことには疑問を感じた。BCPのレベルに合わせて、予約制でも良いので2~3人で利用できる学習室を開放していただくと助かる。
・研究室で勉強していると足元が寒すぎる。・生協の食事の味を改善してほしい。
哲学倫理学研究室に在籍しているが、居心地悪いというか、人が集まりにくい間取りだと感じる。くつろげる場所になるよう模様替えしたい。
川内南キャンパス生協の営業時間が短すぎる。
コロナの影響で生協の対応時間が短くなって、あるいは学生相談室が遠隔相談となっており、やや不便なところもあります。
傘立てが少ないと思う
感染対策のため仕方ないことだとは思いますが、生協の営業時間をもう少しだけでも良いので延ばしてもらえるとありがたいです。
教務係は連続講義の授業案内などで通達ミスが多い印象 (誤ったURLを記載したり、同じ講義の案内を重複で出したり) で、しっかりと確認してほしい。

理系に比べて購買や学食の営業時間が短いと感じています。文系総合講義棟1Fの作業スペースはせめて飲みと充電可能にさせていただく事は出来ないのでしょうか。コロナ対策と言えど制限が大きすぎると感じています。

(6)に関し、昨年度2月頃、コロナウイルスに起因する研究遅滞を理由とするJASSO奨学金返還免除申請の期間延長について教務課窓口にて質問しました。この時「申請期間延長届」の提出が必要である旨を説明されませんでした。研究科ホームページの関連掲示等からも、この届出についての情報が得られた記憶はありません。結局、届出が必要だったと知ったのは、今年度1月末の教務課からのメールを通してであり、どうやら私に、今年度の返還免除申請の資格はないようです。ホームページにも見当たらず(昨年度の返還免除申請の掲示は現在削除されており、果たしてそこで延長届に言及があったか今となっては確かめられないが)、窓口でも言及されない届出書類を、どうしたら提出できたでしょうか。非常に遺憾です。先日、これについて教務課にメールで問い合わせましたが、当時の担当者は異動のため当時、延長届の扱いがどのようであったか知る術がありません。今年度の1月25日の掲示も拝見したところ、届出書類はおろか、申請期間延長への言及すらなく、今年度の修了を見送るような学生が仮にいれば、彼ら彼女らが同じ事態に陥らないか心配です。

廊下等は修復が進んできましたが、研究室の壁がかなり破損しているの、可能な限り早めのご対応をお願いしたいです。

自習用に教室を開放してくださると嬉しいです。生協やキャリサポなどの営業時間が延びると嬉しいです。談話室とはどこでしょうか。コロナで閉館が多くて寂しいです。

就職活動しない学生に対しても日夜連絡を送付するのが煩わしい。川内南キャンパス生協の閉店時間が早すぎる。研究室のエアコン破損の処置・対応が遅い。Google Classroomから連絡を取っても返信の無い教官がいる。

・青葉山などの理系キャンパスに比べると、川内南キャンパスは、学生が自由に使えるスペース(談話したり議論したり食事したりするスペース)が著しく不足しており、入学以来からずっと不便さを感じています。勉強や研究に集中できるよう、講義室以外の施設をもっと充実してもらえると嬉しく思います。(なぜ川内には、青葉山コモンズのような施設が作られないのでしょうか)・文学部棟1階の自習スペースは、使用できる時間がきわめて短いに加え、とても狭くて利用しにくいと感じます。朝8時頃から夜22時頃まで土日問わず使える自習スペースを作ってほしいです。・文学部教務系の職員の方々が素晴らしいです。窓口でも電話でもメールでも、いつも優しく、いつも柔軟に、真摯に、迅速に対応して下さります。誰一人として高圧的な態度をとる人などいません。窓口に行くたびに、こちらまで優しい気分になります。東北大学の文学部が最も誇るべきは、教員でも学生でも研究の水準でもなく、教務系の方々の優しく温厚な人柄と丁寧な仕事ぶりである、とすら思います。本当に素晴らしいです。

教務の対応に関してはかなり不満足。特に卒論のオンライン提出や、単位取得状況の確認等のサポートは少しくらいしてくれても良いのではないかと思います。

昼に教務系の窓口を利用できないことを不便に感じているため、交代制にさせていただくか、もう少し休み時間を短縮していただけるとありがたいです。また、生協の営業時間ももう少し長いとありがたいです。

教室や施設について、特に冬季はエアコンを使用している分空気の乾燥が目立つ。

購買の営業時間を長くしてほしい

文学研究棟のWiFiが繋がりにくいことがある。ほとんどの授業でPCが必要なので困ることが多い。南キャンパスの生協の営業時間が短い。せめて3限後にも寄れるくらいにして欲しい。

教務課の窓口の空いている時間を延ばしてほしい。

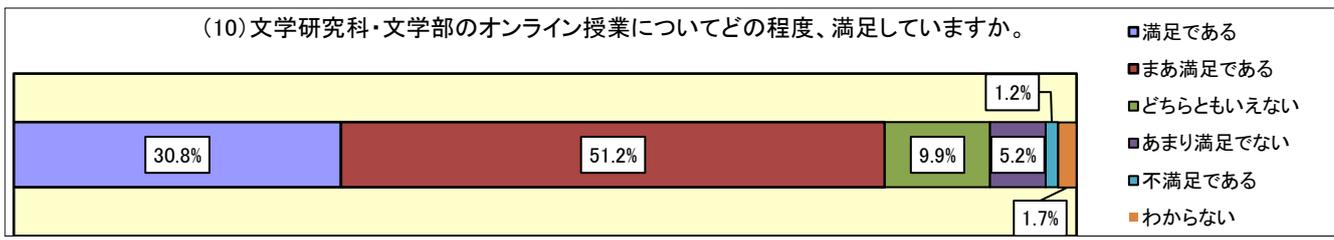
川内南地区の購買の営業時間がもう少し長いとありがたいと感じることがある。

食堂営業日が少ないでしょう

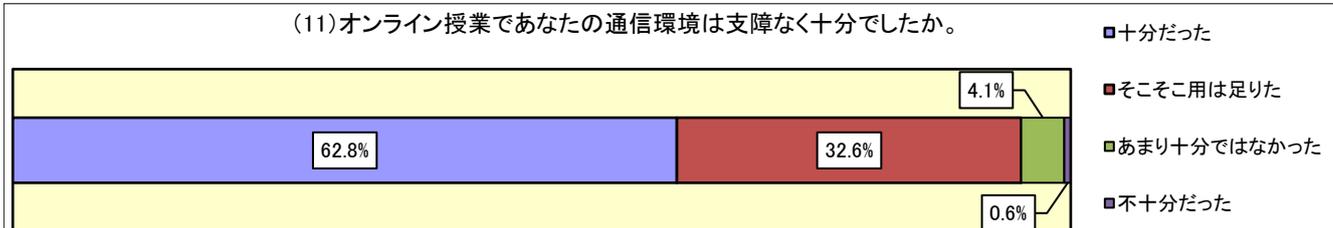
## C. オンライン授業

(10) 文学研究科・文学部のオンライン授業についてどの程度、満足していますか。

満足である	30.8%
まあ満足である	51.2%
どちらともいえない	9.9%
あまり満足でない	5.2%
不満足である	1.2%
わからない	1.7%

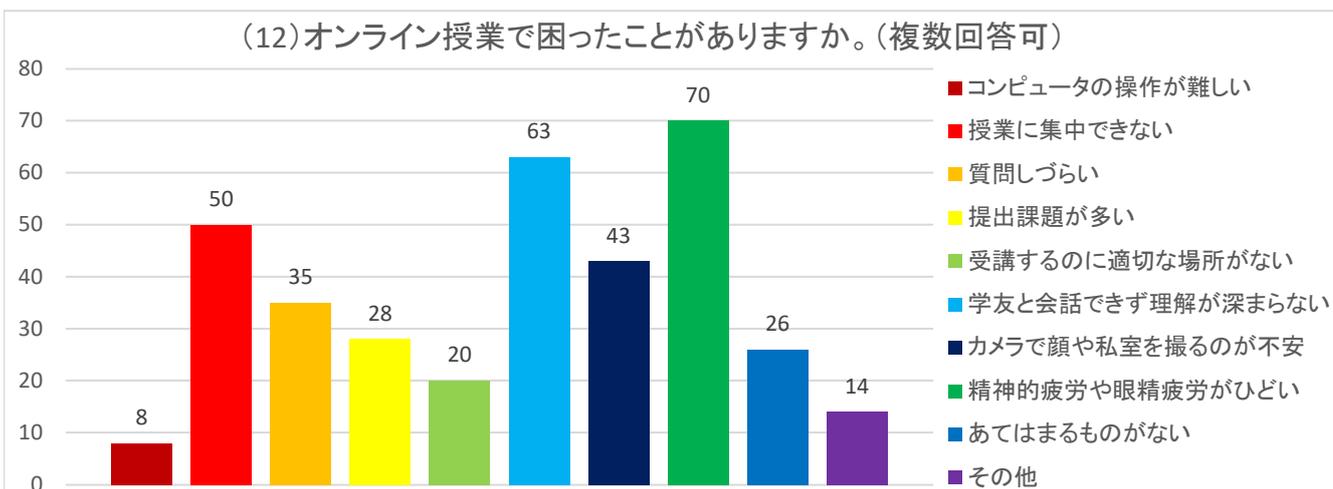


(11)オンライン授業であなたの通信環境は支障なく十分でしたか。	
十分だった	62.8%
そこそこ用は足りた	32.6%
あまり十分ではなかった	4.1%
不十分だった	0.6%



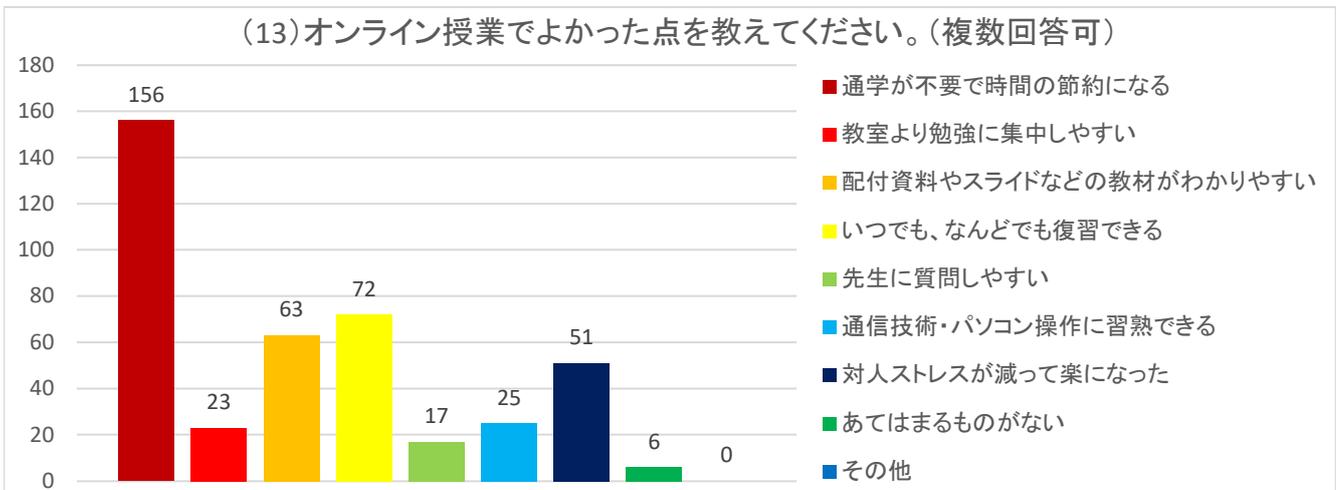
(12)オンライン授業で困ったことがありますか。(複数回答可)	
コンピュータの操作が難しい	8
授業に集中できない	50
質問しづらい	35
提出課題が多い	28
受講するのに適切な場所がない	20
学友と会話できず理解が深まらない	63
カメラで顔や私室を撮るのが不安	43
精神的疲労や眼精疲労がひどい	70
あてはまるものがない	26
その他	14
合計	357

その他	
教員との距離が遠くなった。友人との距離も遠くなった。	
大学WiFiで受講生が一斉に参加すると重くて落ちてしまうことが多々ある	
ミスコミュニケーションが多い	
リアルタイム型の授業で接続トラブルが起こる。	
WiFi環境に左右される	
対面に比べ授業内容が薄くなってしまっている	
機械に不慣れでデジタル資料の作成・配布ができない教員がいる。他学部と比べて、オンデマンドではなくライブ授業にこだわる先生が多く、時間が拘束され、自分のタイミングで勉強できない。	
課題を提出しにくい。出力して書き込んだプリントを、スキャンしてデータ化して送信しなければならないものがあり、それは面倒だった。	
Wi-Fiが弱い場合は授業に参加できない	
全く困ったことはなかった。	
教師から返信が無い。	



(13)オンライン授業でよかった点を教えてください。(複数回答可)	
通学が不要で時間の節約になる	156
教室より勉強に集中しやすい	23
配付資料やスライドなどの教材がわかりやすい	63
いつでも、なんども復習できる	72
先生に質問しやすい	17
通信技術・パソコン操作に習熟できる	25
対人ストレスが減って楽になった	51
あてはまるものがない	6
その他	0
合計	413

その他



(C全体)上記の質問・回答について、具体的な理由・意見等があれば記入してください(自由回答)。

早く対面授業の割合を増やしてほしい 法律的な問題があるなら、大学としても抗議してはいいか

哲学専修は、前期間、どの専修も一つはあるはず？の対面授業が、ありませんでした。オンラインでのディスカッションはやりやすく、同じ専修の人との距離も縮まりません。同じ専修だという仲間意識も薄く、発言も遠慮してしまいます。わたしの性質によるところかもしれませんが、教員や学生との交流の機会を増やしてほしいです。

(12)の眼精疲労について。資料をPC上で読むことがほとんどのため、疲れる。希望する生徒は大学において無料で印刷できる仕組みがあると良いと感じる。

授業によってこれは大学に行って対面で受ける必要がないなどしてしまうものもあった。逆に対面で受けた方が理解が深まる授業もあったが、そういう授業の先生のほうがオンライン授業に抵抗がなく、柔軟性があって切り替えが上手かった。

オンラインを使いこなせていない教授の方もいらっしゃるのではなかしてほしいです。

個人的には対面授業の方が集中できると思う。

対面の良さはあるものの、慣れるとオンデマンドやリアルタイムのオンラインもかなり便利です。

・クラスルームの「お知らせ」に、「執筆中の著書の目次」を文字打ちで貼り、それを授業資料としている授業があった。(pdfやスライドなどの資料がなく、聞きながら内容を理解しつつ全て自分でメモを取らなければならなかった。)・録画のオンデマンド授業が多い他学部の講義に比べ、文学部はライブ授業にこだわる(ライブしかできない)先生が多く、時間が拘束される。それに、明らかに他学部のオンデマンドの授業の方が内容が濃い。ライブ授業なら双方向的なコミュニケーションが取れると考えているようだが、質問やそれへの回答はオンデマンドの授業の方がむしろ活発である。所属の研究室の演習が対面なのは歓迎だが、概論や各論までライブ授業である必要はない。

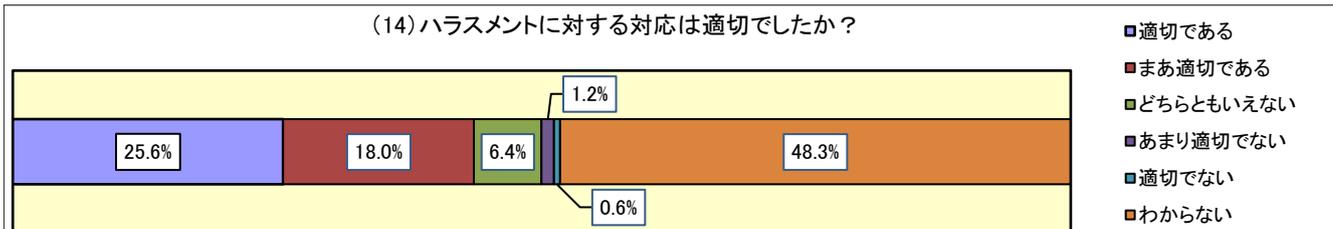
例年どうだったか知らないため厳密にはわからないが、最近対面授業が若干再開して思うことは、やはり課題が明らかに多いということである。授業を受けているのは変わらないのに、むしろオンライン化で人と会えなかったり慣れないパソコンと向き合ったりしなければならずストレスがたまるのに、なぜ課題を増やすのかが全くわからない。対面授業だった頃と同程度にしない正式な理由があるなら教えて頂きたい。

オンラインは家で受けるのが一番静かで発言などもしやすいが、その分受ける場所が家に固定され、授業後も家にいます。最初は移動時間が減りよと思っていましたが、他の作業で集中できるのは図書館などなので、集中時間が減っているように思い悪い点もあるなど感じています。

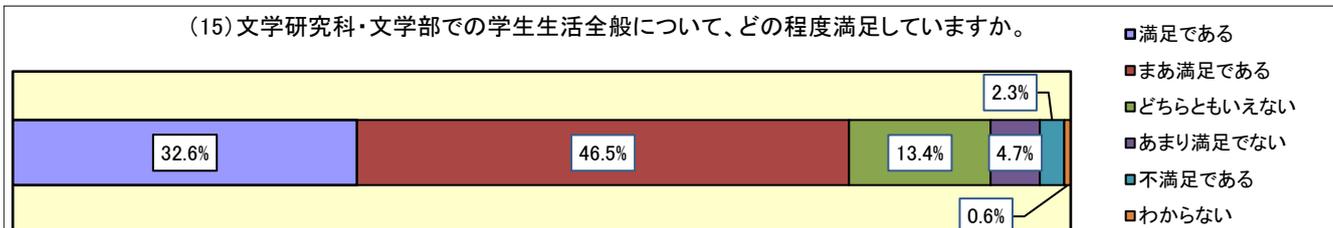
・オンライン授業を大学で受講する場合に、(特に川内南キャンパスでは)受講スペースがなくて非常に困りました。机と椅子があって、eduroamにつなぐことで、周りの目を気にせずPCに向けて発声もできる場所を拡充してください。

## D. 学生生活

(14) ハラスメントに対する対応は適切でしたか？	
適切である	25.6%
まあ適切である	18.0%
どちらともいえない	6.4%
あまり適切でない	1.2%
適切でない	0.6%
わからない	48.3%



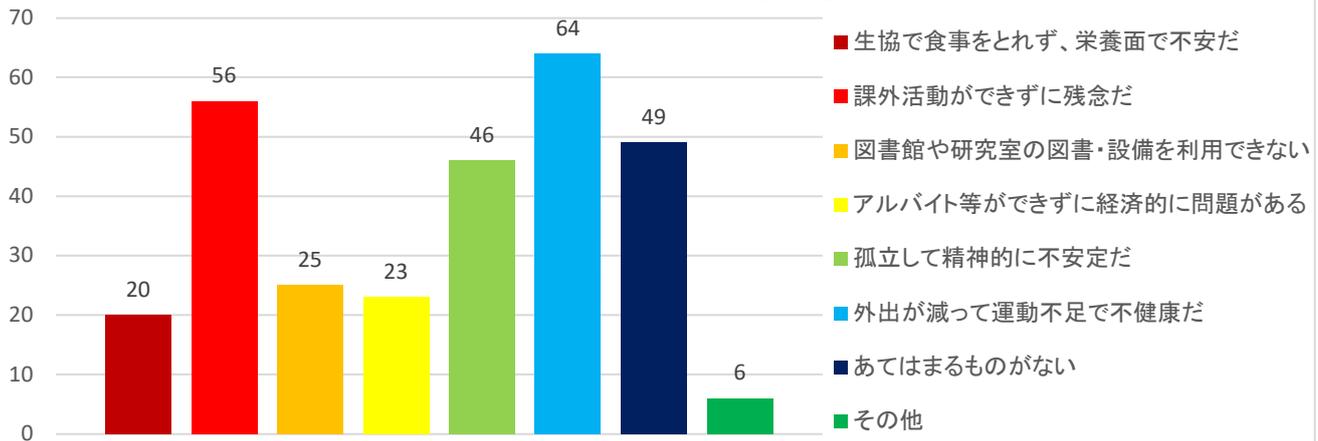
(15) 文学研究科・文学部での学生生活全般について、どの程度満足していますか。	
満足である	32.6%
まあ満足である	46.5%
どちらともいえない	13.4%
あまり満足でない	4.7%
不満足である	2.3%
わからない	0.6%



(16) 2学期(後期)の学生生活で困ったことを教えてください。(複数回答可)	
生協で食事をとれず、栄養面で不安だ	20
課外活動ができずに残念だ	56
図書館や研究室の図書・設備を利用できない	25
アルバイト等ができずに経済的に問題がある	23
孤立して精神的に不安定だ	46
外出が減って運動不足で不健康だ	64
あてはまるものがない	49
その他	6
合計	289

その他	
学校で何気なく会っていた友達との交流がまた減った気がする。	
困ったことは全くなかった。	
新型コロナウイルスの感染拡大期に研究室を利用しにくく、研究遂行に必要な資料へのアクセスが少し大変な場合があった。	
卒論が紙提出だった。	
演習発表の機械が与えられず、事実上指導を受けていない。	
引きこもりのようになってしまった。	

(16) 2学期(後期)の学生生活で困ったことを教えてください。(複数回答可)



(D全体)上記の質問・回答について、具体的な理由・意見等があれば記入してください(自由回答)。

休日の図書館開館時間が短いです

対面授業で顔をみて学生同士の意見交換をする場や、授業時間以外で話を膨らませる機会が少なく残念だ。

オンラインでも知識はつづが、そのほかの大学の要素が薄れてしまっている(友人関係、課外活動、アルバイトなど)ので大学とは?となってしまうことがあった。これなら実家で受けた方が節約になるし、どうせならすべてオンラインにして実家で受けたと思うこともあった。

友人と話す機会が減った。

テストは対面でやるのに課外活動ができないという対応が非常に矛盾しており不快であった。学生にとって課外活動がどれほど精神的な支えや生きがいに繋がっているかを理解していない対応だと感じざるを得なかった。もちろんしょうがない部分もあるのはわかっているが、学業と課外活動とで明らかに優劣をつけているのがわかり、やり場のない怒りを感じた。

学生主体の研究会活動などが「催事」に該当するため厳しく制限されている一方、学友会のサークル活動は制限が緩和されるなど、対応が不自然と思われるものが多かった。

卒論に専念していたためアルバイトができませんでした。

## E. 自由記述

(17) その他、教育環境や学生生活について、感想・要望などがあれば自由に記述して下さい。

一年生、二年生向けの一月第一週の授業は、オンライン授業に統一するよう各教員に呼びかけるべきだと思う。仙台にいる人はいいが、正月と成人式の間に対面授業が挟まると、遠方の方は二回帰省しなければならない。四年生である私が二年生のとき、まだコロナ禍ではなかったので対面授業しなかったが、一月第一週が休講の授業と休講でない授業があり、全て休講であれば二回帰省する必要がなくて楽なのに、とぼやいていた。他方、今の一年生、二年生はオンライン授業の設備が整っているから一月第一週は仙台に戻らなくていいのだらうと思っていたら、現二年生から、一月第一週に対面授業があり、正月と成人式の二回帰省したという話を聞いた。コロナ対策の観点からも、一度で済む県境の往復が、対面授業によって二度になってしまうのは、あまり良くないことなのではないかと思う。

図書館の英語文献がもっと充実すると嬉しいです。特に基本文献。

お疲れ様です。一つ要望があります。夏休み中、後期の時間割表の公開に関して、「Classroomクラスコードを記した時間割表を9/24にお知らせします」という旨の連絡をいただきましたが、実際に公開されたのは9/27でした。24日から何度もホームページを見ていたのですが公開が遅れる連絡もなく、27日に公開されても遅れたことへの言及もなく、少々不満でした。10月の予定を決めるのに授業方針(リアルタイムかなど)を知る必要があったので。期日に関する意識が緩いなど感じてしまったので、徹底していただけるととても嬉しいです。よろしく願います。

対面授業を増やして欲しい、感染拡大が和らいだら研究室利用をさせてほしい。

外国語を実践的に使う授業があまりないのが残念に思います。

学芸員関係の授業を1年生から受講できるようにカリキュラムを変更することはできないのでしょうか。3年生の間だけで10教科目、なおかつすべて集中講義でこなすのはかなり負担に感じます。短期の詰め込みなので習熟度の観点からも問題があると思います。学科にもよりますが、私の所属している考古学研究室は3年次が一番忙しいです。卒論にも直結する考古学演習という授業での発表準備がかなり大変です。1年生のうちから、1科目、2科目、少しでも多く履修できれば、3年になってからかなり負担が減るので助かります。

図書館が立派で、検索も簡単であるし、感動しています。研究室の暖房設備の不備だけが残念です。

カウンセリングが利用しにくい。

今の環境に大変満足しておりますので、要望は特にありません。

# 教育環境評価アンケート集計結果

22

<p>卒業科目が足りているか否かを自分の手計算以外に判断するものがない、という点に強い不満を感じていました。シラバス通りに履修をこなしていれば問題ないのは承知の上ですが、きちんとこなしていても正式に「履修規定を満たしている」旨を教務課から頂かないと不安な学生は多いと思います。是非システムの導入をご検討ください。</p>
<p>全てに満足しています。</p>
<p>大学として感染症対策を行っていると思っています。しかし、通学している学生個人がどの程度感染対策を行っているのかがわからないので大学のキャンパスに入構するのが怖いところがあります。</p>
<p>教員の指導態度に問題があることがあるので、それぞれの先生が自覚的に発言して欲しい。大学は研究機関でもあるが教育機関でもあり、教育者でもあるのだから、コメントについても言葉を選んで対応していただきたい。</p>
<p>留学生も含めて沢山さ考えさせて、ありがとうございました。</p>
<p>・今後どんなにコロナが広がっても、附属図書館本館だけは22時まで開けておいてもらいたいです。研究がまったく進まなくなってしまう。</p>
<p>もう関わりたくない</p>
<p>Google classroomの使い方について、よく分かっていない指導教員の方がたまにいらっしゃるので、手が空いていれれば構わないのだが、教員用マニュアルを作成し配布すると親切かと思う。</p>